

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	地域版防災マップ（土砂災害）策定事業			
予算額	3,456	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>大雨やゲリラ豪雨により、市域に甚大な土砂災害が発生することに備え、適切なタイミングで住民等が避難できるよう、警戒すべき区域、避難対象、避難場所、ルートや避難方法などを明示することを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成27年度は天王区で策定。平成28年度は高船区で策定し、その後、打田区→水取区→普賢寺区→多々羅区の順で策定予定。</p>			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	地域版防災マップ（水害）作成事業			
予算額	4,492	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>きめ細やかな地域版防災マップを作成することにより、住民自らが危険箇所を知り、避難ルートを設定するなど、地域住民の防災意識を高めるとともに地域防災力を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>木津川左岸地域を対象とした地域版防災マップ（水害）の作成を行う。作成過程で多くの市民に参画していただき、防災意識を高めるとともに、自らの避難について自助・共助の観点から地域の防災マップを作成する。</p> <p>平成28年度は、松井区と新田辺東住宅自治会を対象とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回目：地域住民中心に机上で危険箇所や避難ルート、避難場所等検討 ・第2回目：現場を実地踏査により検証し、マップ作成となる原図の作成 ・第3回目：マップの完成と地域での決めごとや避難の判断基準を決定 			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	道路照明灯LED化事業			
予算額	18,100	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>市内に設置されている道路照明灯防犯灯をLED化することで、明るいまちづくりの構築及び、環境に配慮した低炭素社会への寄与、消費電力の削減、並びに市の維持管理費負担の軽減を目的とします。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市道路照明灯LED化事業を行うために、既存道路照明灯の点検委託業務契約（支柱の根腐れ等の確認）及び賃貸借契約（10年間）を締結する。点検委託業務と賃貸借契約は、それぞれの事業ごとに契約を締結するものとする。</p> <p>（1） 事業内容 京田辺市内全域の道路照明灯約1,500灯の点検業務及びLED道路照明灯に交換</p> <p>（2） 業務の範囲 ア、既存道路照明灯の根腐れ等の点検業務 イ、LED道路照明灯に関する設計・施工・施工管理及びその関連業務 ウ、削減される電気使用量及びCO2の排出量作成業務 エ、関西電力(株)への申請業務 カ、導入後の市内道路照明灯全体の維持管理業務 キ、管理用番号の取付</p> <p>（3） 事業のスケジュール（予定） 事業者の選定 平成28年7月上旬 点検業務委託契約の締結 平成28年7月中旬 賃貸借契約の締結 平成28年11月上旬 点検期間 契約締結日から平成28年10月末 設計・工事期間 契約締結日から平成29年2月28日 リース開始日 平成29年3月1日</p>			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	防犯カメラ設置事業																				
予算額	1,102	千円	新規・拡充 継続の別	継続																	
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>犯罪が発生する可能性がある駅前ロータリーなどの地域に防犯カメラを設置することで、街頭犯罪を抑止する効果的対策とすることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <table border="1"> <tr> <td>① 近鉄新田辺駅前西側ロータリー付近</td> <td>6ヶ所</td> <td>平成23年度</td> </tr> <tr> <td>② JR京田辺駅東側ロータリー</td> <td>2ヶ所</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>③ JR及び近鉄三山木駅ロータリー</td> <td>2ヶ所</td> <td>平成25年度</td> </tr> <tr> <td>④ JR松井山手駅ロータリー</td> <td>5ヶ所</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>⑤ 近鉄興戸駅ロータリー</td> <td>3ヶ所</td> <td>平成27年度</td> </tr> <tr> <td>⑥ 同志社前駅前自転車駐車場付近</td> <td>3ヶ所</td> <td>平成28年度(予定)</td> </tr> </table>			① 近鉄新田辺駅前西側ロータリー付近	6ヶ所	平成23年度	② JR京田辺駅東側ロータリー	2ヶ所	平成24年度	③ JR及び近鉄三山木駅ロータリー	2ヶ所	平成25年度	④ JR松井山手駅ロータリー	5ヶ所	平成26年度	⑤ 近鉄興戸駅ロータリー	3ヶ所	平成27年度	⑥ 同志社前駅前自転車駐車場付近	3ヶ所	平成28年度(予定)
① 近鉄新田辺駅前西側ロータリー付近	6ヶ所	平成23年度																			
② JR京田辺駅東側ロータリー	2ヶ所	平成24年度																			
③ JR及び近鉄三山木駅ロータリー	2ヶ所	平成25年度																			
④ JR松井山手駅ロータリー	5ヶ所	平成26年度																			
⑤ 近鉄興戸駅ロータリー	3ヶ所	平成27年度																			
⑥ 同志社前駅前自転車駐車場付近	3ヶ所	平成28年度(予定)																			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307																		

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	ホームページリニューアル		
予算額	5,284	千円	新規・拡充 継続の別
			臨時
事業内容	<p>○ 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害発生時の監視・対応体制の強化 ・ 災害時の情報発信ツールとしての機能強化 ・ 市民に対する分かりやすい情報発信と市外へのプロモーション強化 <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サーバの運用を自庁型からASPへ移行 現在、庁舎内で管理するホームページサーバは保守期限が超過し、更新が必要な時期を迎えています。現在の保守契約では職員がサーバの監視を行うため、閉庁日に障害が発生した場合、対応に遅れが発生することがあります。サーバを24時間監視体制が整ったデータセンターに移行することで、迅速な対応が可能となります。 また、災害時に庁舎が損壊した場合でも、インターネット環境を整えば、携帯電話などから情報の更新が可能となります。 ・ トップページデザインのリニューアルと特設ページの構築 市民に対し情報を分かりやすく発信するとともに、市外に住む子育て世帯の転入を促し定住人口の増加につなげるため、トップページのデザインを変更するとともに、子育て世帯向けにPRを強化した特設サイトを構築します。 ・ スマートフォン専用サイトの構築 利用者の閲覧環境に応じ、最適なレイアウトに切り替えて表示します。 		
担当所属名	企画政策部秘書広報課	直通電話番号	64 - 1320

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	「ツアー・オブ・ジャパン」京都ステージ開催事業		
予算額	10,729	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成28年5月に開催される国際自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン」京都ステージの開催に向け、必要経費を負担金として拠出するとともに、コース内の清掃や市内店舗にサイクルステーションを設置するなど大会の成功に向けて取組みを強化するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応援チラシ作成 300千円 ・ 農道清掃路面整備 2,670千円 ・ 道路清掃 1,376千円 ・ 開催負担金 2,500千円 ・ 関係事務費 2,783千円 ・ トイレリース 500千円 ・ サイクルステーション設置 600千円 		
担当所属名	企画政策部企画調整室 建設部施設管理課 経済環境部産業振興課 経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1310 64 - 1342 64 - 1364 64 - 1362

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	複合型公共施設機能（文化・行政）検討事業		
予算額	7,500	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>市中部の優れた交通利便性を備えた田辺北地区において、文化ネットワークの中心的な拠点となる文化施設とともに他の公共施設の機能を持つとともにコンパクトシティの実現のための中核的な存在となる複合型公共施設について、各施設に必要な機能の調査、検討し、施設整備に向けた取組みを進めるもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合型公共施設における文化施設機能検討業務（教育部） 5,500千円 複合型公共施設において求められる文化施設機能についての調査、検討を行う。 ・複合型公共施設における行政サービス機能検討業務（企画政策部） 2,000千円 市中部の優れた利便性を持つ駅周辺の立地特性を踏まえ、複合型公共施設において想定する望ましい行政サービス機能についての調査、検討を行う。 		
担当所属名	企画政策部企画調整室 教育部教育総務室	直通電話番号	64 - 1310 64 - 1391

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	情報セキュリティ強化対策事業		
予算額	42,178	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>社会保障・番号制度の運用開始に伴い求められる情報セキュリティを確保するため本市ネットワーク環境を強化するもの</p> <p>○ 事業概要</p> <p>外部からの攻撃に強い内部ネットワークを構築するとともに業務系PCについて仮想化技術を用いてセキュリティの強化を図る。</p>		
担当所属名	総務部管財情報課	直通電話番号	64 - 1326

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	庁舎エレベーター取替工事設計事業		
予算額	2,700	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>本業務は、本市庁舎の昇降機を現行法令に則した仕様へと改修すべくその設計を目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>既存昇降機については、法定耐用年数17年、建築物のライフサイクルコストの視点でも30年であり、本市の場合、更新を目指す平成29年度で30年目を迎える。</p> <p>また、平成21年9月28日に建築基準法施行令が一部改正され、庁舎エレベーターは大幅に既存不適格となっている。それに加え、設置業者から平成29年末に当該昇降の部品供給停止の通知があった。</p> <p>来庁利用者に対して安全性を確保するためには昇降機を更新する必要があるが、本市庁舎昇降機の構造等が通常のものとは異なるため、その設計について委託するものである。</p>		
担当所属名	総務部管財情報課	直通電話番号	64 - 1326

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	社会保障・税番号制度導入事業			
予算額	15,985	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成28年1月から、番号制度がスタートすることに伴い、個人番号に係る電算のシステム改修等を行う。また、平成27年度に導入した個人番号カード交付予約サービスを利用することにより、窓口の混雑の緩和等ができる。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成27年10月1日に市民一人ひとりに番号が付番されることに伴い、平成26年度から、関係するシステムの改修等を行い、継続して平成28年度以降も必要なシステム改修等を行う。平成28年1月から個人番号カードの交付に伴い、申請された市民に対して交付の通知を行う際などに、交付予約サービスの案内等を行い、事業を円滑に行う。</p>			
担当所属名	市民部 市民年金課	直通電話番号	64 - 1330	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	国際交流員（CIR）採用事業			
予算額	884	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>世界平和に向けた市民意識の高揚を図るとともに、国際理解教育や国際交流の機会づくりなどを通じて、市民の国際感覚の醸成のため、また外国人が暮らしやすい世界に開かれたまちづくりを進めます。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>国際交流員（CIR）を採用し、英国ウィラルとの絵画交換事業、本市ホームページの英語版の更新、イベント等での通訳（英語）、市民向け英会話教室の講師、国際理解教育、留学生や外国人住民への支援などの活動を行います。</p>			
				
担当所属名	市民部市民参画課	直通電話番号	64 - 1314	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	まちづくり調査研究事業		
予算額	692	千円	新規・拡充 継続の別
			拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京田辺市と同志社大学、同志社女子大学及び同志社国際中学校・高等学校との連携協力に関する協定書」に基づいて、市は、大学生等の学習の場と機会を提供するとともに、協働で研究を行うなどの協力を行う。 ・同志社大学政策学部まちづくり(本市の施策等)についての調査研究を委託することで、同志社大学との連携を促進し、大学の知的財産を市政に役立てる。 <p>○ 事業概要</p> <p>市と同志社大学政策学部とが選定したテーマについて、同志社大学政策学部が調査研究を行い市に報告書を提出する。</p>		
担当所属名	市民部市民参画課	直通電話番号	64 - 1314

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	第2次京田辺市男女共同参画計画の改訂に伴う新規・拡充事業		
予算額	288	千円	新規・拡充 継続の別
			新規・拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>市民、事業所・市民団体等が、それぞれ男女共同参画への意識を高め、ワーク・ライフ・バランスを促進することによって、各家庭、職場、地域全体において男女共同参画の取り組みが推進されることを目的とする。</p> <p>また、職員研修については、市民に広報を行う立場としての男女共同参画に配慮した表現などをテーマとして設定し、市職員の意識向上をめざす。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進のための講座(市民向け) 3回シリーズ予定 実施時期 6月～10月頃 対象 市内に在住・通勤・通学する18歳以上の方 定員 各回30人 講師 男女共同参画を専門とする大学教授等を予定 ・男女共同参画実践モデル事業(企業・市民団体向け) 内容 区・自治会及び男女共同参画推進員を設置する事業者・市民団体が実施する男女共同参画に関するセミナーへ講師を派遣する。 講師 男女共同参画を専門とする大学教授等 年3団体の実施を予定 (区・自治会に加え事業者も対象とし、年2団体から3団体へ拡大) ・男女共同参画に関する職員研修(市職員向け) 受研対象者 市職員(階層、人数等未定) 年1回実施予定 (受研対象となる階層に合ったテーマを設定し、数年かけて大半の職員が受研することをめざす) 		
担当所属名	市民部市民参画課	直通電話番号	64 - 1314

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	女性交流支援ルーム講座（ポケット講座）の開催		
予算額	5	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>男女共同参画社会の実現に資する施設である女性交流支援ルームの事業の周知や男女共同参画に関する認識・理解を深めるために、男女共同参画の視点に立った啓発や情報発信をする講座を企画、開催します。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>内容：男女共同参画に関する日常生活上の身近な話題を取り上げた「おしゃべり会」を、3回実施予定。 対象：市内に在住・通勤・通学する方 定員：20人 講師：女性交流支援ルーム職員（男女共同参画アドバイザー）を予定。</p>		
担当所属名	市民部市民参画課	直通電話番号	64 - 1314

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	相談事業の充実		
予算額	206	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>各種相談事業の充実を行うことで、様々な悩みに寄り添い、その問題解決に向け、支援していきます。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 出張相談の実施回数の増（4回→6回） 時間：午前10時～午後1時 場所：北部住民センター、中部住民センター、三山木福祉会館 各会場にて1～2回実施。（面談） 1回の相談：1人 50分×3枠分 臨時相談の実施 場所：女性交流支援ルーム、市役所 (女性対象) ①5回実施（面談） 時間：午前10時～午後1時 1回の相談：1人 50分×3枠分 ②1回実施（面談） 時間：午後6時15分～8時15分 1回の相談：1人 50分×2枠分 (男性対象) 1回実施(面談) 時間：午後6時15分～8時15分 1回の相談：1人 50分×2枠分 		
担当所属名	市民部市民参画課	直通電話番号	64 - 1314

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	福祉医療費助成事業			
予算額	204,016	千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>心身障害児者やひとり親家庭を対象に、より安心して医療を受けられるよう医療費の自己負担分の助成を行い、健康保持・増進と医療費の負担の軽減を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>一定以上の障害をお持ちの方(身体障害者手帳1級、2級または、療育手帳Aを単独で所持、療育手帳Bと身体障害者手帳3級を併せて所持、精神障害で障害年金1級、2級を受給している等)やひとり親家庭等の親と18歳到達後の最初の3月31日までの子について、医療機関等を受診された場合の医療費(保険適用分)の自己負担分を助成する。(検診などの保険外診療は対象となりません。)</p> <p>認定された方には「福祉医療受給者証(障)」又は「福祉医療受給者証(ひとり親)」を交付する。</p>			
担当所属名	市民部国保医療課	直通電話番号	64 - 1374	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	老人医療費助成事業			
予算額	63,955	千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>各種医療保険に加入している、65歳以上70歳未満で一定の要件をみたす方に、医療費窓口負担3割のうち1割の医療の助成を行い、健康保持・増進と医療費の負担の軽減を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>各種医療保険に加入している、65歳以上70歳未満で下記の要件(1, 2)のいずれかに該当する方に、医療費自己負担3割のうち1割を助成する。</p> <p>1. 平成25年8月2日以降に生まれた人で、所得税の課せられていない世帯の人</p> <p>2. 平成25年8月1日以前に生まれた人で、次のいずれかに該当する人(経過措置有り)</p> <p>a ひとり暮らしの人(府基準の所得制限有り)</p> <p>b 満60歳以上の人だけで構成される世帯の人(府基準の所得制限有り)</p> <p>c 所得税の課せられていない世帯の人</p> <p>認定された方には「福祉医療受給者証(老)」を交付する。</p>			
担当所属名	市民部国保医療課	直通電話番号	64 - 1374	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	重度心身障害者老人健康管理助成事業		
予算額	48,065	千円	新規・拡充 継続の別
			継 続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>後期高齢者医療保険加入者のうち重度障害を有する方に医療の自己負担の助成を行い、健康保持・増進と医療費の負担の軽減を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>一定以上の障害（身体障害者手帳1級、2級又は、療育手帳Aを単独で所持・療育手帳Bと身体障害者手帳3級を併せて所持等）をお持ちの方について、医療機関等にかかれた場合の医療費（保険適用分）の一部負担金を助成する（検診などの保険外診療は対象となりません）。認定された方には「重障老人健康管理事業受給者証」を交付する。</p>		
担当所属名	市民部国保医療課	直通電話番号	64 - 1374

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	高齢者はり、きゅう、マッサージ施術費助成事業		
予算額	8,603	千円	新規・拡充 継続の別
			継 続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>本市に住所を有する65歳以上の高齢者を対象にはり・きゅう・マッサージの施術の助成券を交付し、経済的負担を軽減して施術を受けやすくすることで高齢者の健康保持・増進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>65歳以上の高齢者へ保険適用外の鍼灸・マッサージの施術1回につき2,000円を助成するチケットを交付する（年間最大12枚）。チケット1枚につき市が1,000円 施術所が1,000円を助成。</p>		
担当所属名	市民部国保医療課	直通電話番号	64 - 1374

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	後期高齢者医療人間ドック等補助事業		
予算額	18,784	千円	新規・拡充 継続の別
			継 続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>後期高齢者医療被保険者が所要日数1日以内で外来による人間ドック等を受ける場合、利用券を交付することにより被保険者の自己負担を軽減し、被保険者の疾病予防及び早期治療を図るとともに健康管理に対する自覚を深める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>後期高齢者医療被保険者が所要日数1日以内で外来による人間ドック等を受ける際に、当該人間ドック等に係る費用の7割相当額を助成する。</p>		
担当所属名	市民部国保医療課	直通電話番号	64 - 1374

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	無料法律相談事業		
予算額	1,193	千円	新規・拡充 継続の別
			継 続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>法的な問題を抱えている市内在住・在勤の方を対象に、弁護士による助言を行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>回 数：月2回（第1・第3水曜日）実施 定 員：1回につき、6名（1人30分。年間144名） 開催場所：京田辺市役所4F 市民相談室 予約申込：62-4343</p>		
担当所属名	市民部人権啓発推進課	直通電話番号	64 - 1336

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	犯罪被害者支援啓発事業（ホンデリング事業等）		
予算額	ゼロ予算事業	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的・概要</p> <p>本市では、平成26年度に公益社団法人京都犯罪被害者支援センター（以下、センター）と協定書を締結し、犯罪被害に遭って体や心を傷つけられたり、大切な方を失ったりして苦しんでいる方への支援について、連携して取り組みを進めています。</p> <p>その一環として、同センターが実施する市民向け講演会への後援を通じて、犯罪被害者支援への取組を進めていきます。</p> <p>また、不要・廃棄する書籍をセンターへ寄付し、その売却代金を支援活動に活用する「ホンデリング事業」や、飲料水の購入代金の一部がセンターへ寄付される「募金型自動販売機設置」などセンターの取組について、市として実施協力するための検証を行います。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>【府民・市民向けの講演会への参画】 センターが実施する講演会への運営に協力し、犯罪被害者支援の取組について広く広報啓発を行っていきます。（共催・後援）</p> <p>【ホンデリング事業】 不要になった書籍をリサイクル業者を通じ寄付。売却相当額をリサイクル業者がセンターに寄付され、センターの活動に役立たれます。その実施協力に向け、検証を進めます。（実施検証）</p> <div style="text-align: center;"> <p>古本を寄贈 → 古本の集荷・仕分け・査定 → 活動費用へ</p> </div>		
担当所属名	市民部人権啓発推進課	直通電話番号	64 - 1336

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	三山木福祉会館各種講座等の開催		
予算額	1,954	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>三山木福祉会館において各種講座、教室等を開催し、地域住民相互の交流・促進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>介護講座 3回、元気はつらつ教室 10回、高齢者料理教室 3回、料理教室 12回、フラダンス教室 47回、パソコン教室 8回、フリースタイル教室 11回、男の料理教室 12回、ヨガ教室 24回、気功体操教室 24回、高齢者向けパソコン教室5回</p>		
担当所属名	市民部人権啓発推進課 三山木福祉会館	直通電話番号	62 - 0571

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	人権教育・啓発推進計画策定		
予算額	227	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的・概要</p> <p>京田辺市では、平成18年に「京田辺市人権教育・啓発推進計画」を策定し、人権教育・啓発に係る基本指針として、学校、地域、家庭、職域など、あらゆる場面で、市民が幼児期からの発達段階や地域の実情等に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、積極的に取り組んできました。</p> <p>しかしながら、人権に関する現状を見ると、市民生活にかかわる様々な場面で、依然として、人権に関する深刻な問題が数多く存在しています。また、社会情勢などの変化、人々の意識の変化等も反映して、新たな問題も顕在化するなど、人権問題は多様化、複雑化しています。</p> <p>京田辺市として人権教育・啓発に関する施策を、引き続き総合的かつ計画的に進めるために、その基本指針として、「京田辺市人権教育・啓発推進計画（第2次）」を策定するものです。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市人権教育・啓発推進計画（第2次）の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市人権教育・啓発推進本部による計画策定作業 ・同推進本部幹事会による計画策定作業 ・同推進本部作業部会による計画策定作業 ・同推進本部事務局（人権啓発推進課）による策定作業 ・パブリックコメントの実施 ・計画の印刷製本 		
担当所属名	市民部人権啓発推進課	直通電話番号	64 - 1336

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	絆ネット構築支援事業委託		
予算額	3,900	千円	新規・拡充 継続の別
			拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>地域の高齢者等の見守り・生活支援を進めるため、地域の様々な団体を巻き込んだ見守りのネットワークづくりを推進し、地域福祉推進体制の再構築を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市社会福祉協議会に事業委託して、社会福祉協議会の事務局内に、絆ネット連絡事務所を設置し、専属職員として、「絆ネットコーディネーター」を配置、社会福祉協議会の持つ地域ネットワークを背景に、市と連携しながら実施。</p> <p>「絆ネットコーディネーター」は、地域福祉団体の活動を横断的に調整・推進する。住民活動の育成・支援・組織化を図り、ネットワーク参画団体・機関との連絡・調整を担う。</p>		
担当所属名	健康福祉部社会福祉課	直通電話番号	64 - 1371

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	臨時福祉給付金等給付事業		
予算額	65,773	千円	新規・拡充 継続の別
			継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>引き続き消費税率引き上げによる影響を緩和するため、簡素な給付措置を実施するとともに、賃金引き上げの影響が及びにくい低年金受給者への支援と、所得全体の底上げを図る観点から、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金及び障害・遺族基礎年金受給者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給を行うもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>(給付対象者)</p> <p>基準日(平成28年1月1日)時点で住民基本台帳に記録されている者で、平成28年度の市町村民税(均等割)が課税されていない者。</p> <p>※ただし、以下の場合は給付対象外。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村民税(均等割)が課税されている者の扶養親族等 ・生活保護制度における被保護者 <p>(支給金額)</p> <p>給付対象者1人につき、3千円。</p> <p>また、以下の対象者には1人につき30千円をあわせて支給。</p> <p>(対象者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付対象者のうち、障害基礎年金、遺族基礎年金の受給者 ただし、低所得の高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金(30千円)を受給したものは除く。 <p>(予算措置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付金 36,300千円 ・給付金給付事務費 29,473千円 		
担当所属名	健康福祉部社会福祉課	直通電話番号	64 - 1371

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	低所得の高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業			
予算額	123,800	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>賃金引き上げの影響が及びにくい低年金受給者への支援と、高齢者世帯の年金を含めた所得全体の底上げを図る観点から、暫定的・臨時的な措置として低所得の高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給を行うもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>(給付対象者) 基準日（平成27年1月1日）時点で住民基本台帳に記録されている者で、平成27年度の市町村民税（均等割）が課税されていない者で、平成28年度中に満65歳以上となる者。 ※ただし、以下の場合は給付対象外。 ・市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等 ・生活保護制度における被保護者</p> <p>(支給金額) 給付対象者1人につき30千円</p> <p>(予算措置) ・給付金 123,000千円 ・給付金給付事務費 800千円</p>			
担当所属名	健康福祉部社会福祉課	直通電話番号	64	— 1371

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	自立促進総合対策事業			
予算額	5,304	千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>生活保護には至らないが、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の支援を包括的に実施し、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>(就労準備支援事業等) → 生活困窮に陥る要因は多様で複合的であることから、相談支援員が相談者の課題を分析し、相談者1人ひとりの状況に応じた支援計画を作成、各種事業・他法他施策の検討、関係機関とも連携し、寄り添いながら支援を行う。 事業予算 → 408千円</p> <p>(学習支援事業) → 生活困窮世帯に見られる「貧困の連鎖」を防止するために、経済的な理由で子どもを学習塾等に行かすことの困難な世帯の児童・生徒を対象に学習支援事業を行う。 事業予算 → 2,496千円</p> <p>(くらしサポート資金（仮称）貸付等事業) → 既存の貸付事業の見直しを行い、生活困窮者への支援を行う。 貸付金額は一世帯につき上限10万円までとし、貸付要件を従来より幅を持たせる等弾力的な運用により貸付相談者からの資金需要に対応していき、生活の安定、自立促進を図るもの。 事業予算 → 2,400千円</p>			
担当所属名	健康福祉部社会福祉課	直通電話番号	64	— 1371

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	地域福祉計画策定費		
予算額	7,366	千円	新規・拡充 継続の別
			継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>社会福祉法第107条の規定に基づき、地域福祉の推進に関する事項として次に掲げる事項を一体的に定める計画を策定するもの。</p> <p>1. 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項 2. 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項 3. 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成18年度に策定し、平成23年度に改訂を行い、平成24年度から実施してきた第2期地域福祉計画の計画期間が平成28年度で終了することから、その進捗状況や社会情勢の変化等に応じた改訂を行い「第3期京田辺市地域福祉計画」を策定するもの。 平成27年度及び平成28年度の2カ年で策定を行うもので、平成27年度にはアンケート調査を実施、平成28年度は計画策定を予定しているもの。</p>		
担当所属名	健康福祉部社会福祉課	直通電話番号	64 - 1371

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	日常生活用具給付事業		
予算額	18,952 (うち拡充分3,952千円)	千円	新規・拡充 継続の別
			拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>障害者等の日常生活がより円滑に行われることを目的として給付している生活用具について、一部の種目の追加及び給付対象者の拡大を行</p> <p>○ 事業概要</p> <p>身体障害者、知的障害者、精神障害者等に日常生活用具を給付するもの。</p> <p>今回拡充する用具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護・訓練支援用具（特殊マット） ・自立生活支援用具（入浴補助用具、頭部保護帽、特殊便器） ・在宅療養等支援用具（盲人用体温計、盲人用体重計） ・情報・意思疎通支援用具（視覚障害者用地上デジタル放送対応ラジオ、点字ディスプレイ、視覚障害者用拡大読書器） ・排泄管理支援用具（紙おむつ等） ・住宅改修 		
担当所属名	健康福祉部障害福祉課	直通電話番号	64 - 1372

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	災害時の公衆衛生マニュアル策定			
予算額	60	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市地域防災計画に基づき、市民や地域に被害が及ぶ恐れがある様々な健康危機を未然に防止し、また、発生した場合に被害を最小限に食い止め、市民の生命・身体、財産を災害から保護すること。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市では京田辺市地域防災計画を策定し、市の地域および市民の生命・身体、財産を災害から保護しています。</p> <p>京田辺市地域防災計画に基づき、保健行政に携わる職員が平時から健康危機管理を意識し、災害発生時に健康危機被害を最小限に食い止めることができるよう、健康危機管理拠点として果たすべき役割を明確にし、市民の生命・身体、財産を災害から保護するための公衆衛生マニュアルを策定する。</p>			
担当所属名	健康福祉部健康推進課 安心まちづくり室	直通電話番号	64-1335 64-1307	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	食生活改善推進員養成講座			
予算額	483	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>21世紀における国民健康づくり運動「健康日本21」の実践者として、また、適切な健康づくり運動を個人から地域へ広げる担い手として食生活改善推進員を養成し、市民の健康づくりの推進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>市民の健康づくりの実践者として、食生活を中心とした健康上の課題や市民のニーズに対応した地区組織活動を展開していく上で、栄養面や健康づくり等のための必要な知識・技術についての教育・養成を行う。</p> <p>養成期間：10日間程度 内 容：講義や実習等 講 師：市栄養士・保健師、ほか地域における専門職・実践者、食生活改善推進員等幅広い人材を登用する。</p>			
担当所属名	健康福祉部健康推進課	直通電話番号	64 - 1335	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	健康増進計画・食育推進計画中間評価事業		
予算額	4,948	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>健康増進法第8条2項に基づき、市民一人ひとりが生涯にわたって心身ともに健康で生き生きとした生活が維持できるよう、健康の指針を作成し健康増進及び推進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成24年3月に平成24年度からの10年間を計画期間とした京田辺市健康増進計画・食育推進計画を策定しており、その計画に沿って健康づくり推進協議会・庁舎内ワーキング部会を開催し、平成28年度において、目標の達成状況の確認を行う等の中間評価を行うもの。</p>		
担当所属名	健康福祉部健康推進課	直通電話番号	64 - 1335

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	“京田辺発” 健幸レシピ		
予算額	1,170	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>「玉露のまち」京田辺の「お茶」＝健康食品として、飲む以外の活用レシピや地場産の特産品を活用した健康レシピの開発と発信により市民や市外にもアピールすることで食育や健康への意識を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>市の委託事業として京田辺市食生活改善推進員による「京田辺茶（玉露・てん茶）、地場産の海老芋、たけのこ、なす等」を使ったレシピの開発を農政課、産業振興課の協力のもと行う。</p> <p>平成28年度は、開発したレシピを市民向けに普及するために、広報誌等への掲載継続の他、レシピの動画配信や地元商店等へのレシピカード設置を行う。</p> <p>①メニューの検討、試作 ②広報誌・ホームページ・フェイスブックへ掲載 ③レシピをカード化し、地元商店やJA等特産品コーナー等にレシピスタンドを設置。 ④カードレシピの作り方手順をコマ割りまたは動画配信。 ⑤レシピ開発担当者への体験講座の実施（お茶生産工場工場見学）</p>		
担当所属名	健康福祉部健康推進課	直通電話番号	64 - 1335

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	高等職業訓練促進給付事業			
予算額	1,200	千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>ひとり親家庭の親が看護師や保育士等の資格取得のため、2年以上養成機関で修業する場合に、修業期間中の生活費に負担軽減を図るもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>就学期間中の経済的負担が大きく上限2年を超える養成機関に通われる場合、貯金の切り崩しや貸付によって対応せざる得ない状況にあるため、上限を2年から3年に拡大し、ひとり親家庭の経済的安定を図る。</p> <p>※拡大による費用増 1人) 10,000円×12月=1,200,000円</p>			
担当所属名	健康福祉部子育て支援課	直通電話番号	64 - 1376	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	みなし寡婦（夫）控除事業			
予算額	歳入 △371	千円	新規・拡充 継続の別	新規
	歳出 938	千円		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>結婚歴のないひとり親家庭の経済的負担を軽減し、ひとり親家庭の生活と安定を図るため、法律上の結婚歴がある寡婦を対象にした寡婦（夫）控除を、非婚のひとり親にも適用する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>子ども・子育て支援制度に係る6事業（保育料、病児保育料、幼稚園保育料、私立幼稚園就園奨励費補助金、留守家庭児童負担金、ショートステイ利用料）について、税法上、寡婦（夫）控除がつかない非婚のひとり親にも、寡婦（夫）控除をみなしで適用する。</p>			
担当所属名	健康福祉部子育て支援課	直通電話番号	64 - 1376	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	一時的保育事業利用料多子軽減事業		
予算額	(歳入) △300 千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>事業を利用する子育て世帯の経済負担を軽減し、育児に伴う心理的・肉体的負担等の軽減を図るため、さらに利用しやすい事業とすることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>生計を一にする世帯から2人以上の児童が同日に当該事業を利用する場合において、利用料を上から2人目の児童は半額、3人目以降の児童は無料とするもの。</p>		
担当所属名	健康福祉部子育て支援課	直通電話番号	64 - 1376

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	水辺の散策路等環境整備事業			
予算額	4,000	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>市民のレクリエーションや健康増進のため、平成26年に整備した手原川の下流側で散策路を整備するもの</p> <p>○ 事業概要(平成28年度)</p> <p>手原川の平成26年度整備箇所の下流側で、アスファルト舗装や転落防止柵の設置を行うもの</p> <p>(1) サインポール,案内標識等設置 2,000千円</p> <p>(2) カラーアスファルト舗装、転落防止柵設置 2,000千円</p>			
	 <p>サインポール,案内標識等設置予定箇所</p>			
	 <p>カラーアスファルト舗装、転落防止柵設置予定箇所</p>			
担当所属名	建設部施設管理課 緑のまちづくり室	直通電話番号	64 - 1344	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	公園施設長寿命化対策事業			
予算額	10,000	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>公園施設長寿命化計画（H25策定）に基づき公園施設の更新等を行い、市民が安全かつ安心して施設の利用ができるよう、機能回復（更新）を図るものである。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>公園施設長寿命化対策設計業務委託 一式 （田辺公園中央体育館・田辺公園プール）</p>			
担当所属名	建設部施設管理課 緑のまちづくり室	直通電話番号	64 - 1344	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	橋梁長寿命化修繕事業			
予算額	145,000	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市橋梁長寿命化計画に基づき、効率的に橋梁を維持し延命化を図るため修繕等を行うものである。</p> <p>○ 事業概要 (工事委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥池跨線橋橋梁修繕工事 橋梁修繕工 一式 <p>(橋梁点検業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田辺高架橋他24橋 橋梁定期点検業務 一式 ・山手南跨線橋 橋梁定期点検業務 一式 			
担当所属名	建設部施設管理課	直通電話番号	64 - 1342	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	舗装修繕事業			
予算額	10,100	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市道路修繕計画に基づき、効率的に道路を維持し道路交通の安全性を確保するものです。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田辺駅前線 舗装修繕（打換え）工 一式 ・田辺駅前幹線1号線 舗装修繕（打換え）工 一式 ・薪新田辺線 舗装修繕（打換え）工 一式 			
担当所属名	建設部施設管理課	直通電話番号	64 - 1342	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	市営住宅長寿命化事業			
予算額	153,900	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>安全で快適な市営住宅を長期間にわたって確保するため、予防保全等の観点から修繕や改善工事を実施し、建物の長寿命化と更新コストの縮減を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南山団地外部長寿命化改修等工事 外壁改修・鉄部塗装・受水槽・ポンプ更新等工事 ・ 上記工事に伴う工事監理業務委託 ・ 西羅団地外部長寿命化改修等工事 外壁改修・鉄部塗装・屋上防水等工事 ・ 上記工事に伴う工事監理業務委託 ・ 谷ノ上団地外部長寿命化改修等工事設計業務委託 外壁改修・鉄部塗装・屋上防水等工事に伴う設計業務 ・ 南山団地浴槽及び給湯設備改修等工事設計業務委託 高齢者対応浴槽設置・3点給湯設備等工事に伴う設計業務 			
担当所属名	建設部開発指導課	直通電話番号	64 - 1341	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市立地適正化計画基礎調査事業			
予算額	10,000	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>人口減少や少子・高齢化の進行、市街地の拡散といった課題に対して、生活利便性の維持・向上や地域経済の活性化、行政コストの削減、地球環境への負荷の軽減を図るため、コンパクトシティの実現を目的として策定するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>(1) 策定期間 平成28～29年度の2カ年をかけて策定する計画であるが、平成28年度については、基礎調査、課題の抽出・整理、方針の検討を行い、素案を作成する。</p> <p>(2) 計画の内容（平成28年度） 下記の項目を検討し、素案を作成する。</p> <p>①住宅や都市施設の立地の適正化に関する基本的な方針 ②居住を誘導すべき区域の設定 ③都市機能の立地を誘導すべき区域の設定</p> <p>(3) 実施方法（平成28年度） ①GISを活用し現状把握や将来推計といった基礎調査を行うことにより課題の抽出・整理を行ったうえで、素案として、方針や居住誘導区域・都市機能誘導区域（案）を定める。 ②計画の検討にあたっては、その内容が都市計画や建設分野だけでなく、公共建築物や商業、医療、福祉、子育て支援といった多岐に及ぶため、庁内組織の横断的な検討体制を設ける。</p>			
担当所属名	建設部計画交通課	直通電話番号	63 - 1219	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	三山木地区区画整理事業		
予算額	253,085	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>JR三山木駅及び近鉄三山木駅周辺地区の土地区画整理を行い、良好な環境を有する新市街地の形成を図ります。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>土地区画整理事業によって、駅前広場、道路、公園等の公共施設を整備するとともに、限度額立体交差事業による鉄道の高架を行い、駅周辺の活性化と宅地利用増進を進めます。 関西文化学術研究都市の北の玄関口として、また市南部の核拠点としての機能と景観を備えたまちづくりを推進します。</p>		
			
担当所属名	建設部都市整備課 三山木整備室	直通電話番号	65 - 5540

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	「お茶の京都」推進事業（茶園風植栽）			
予算額	1,000	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>お茶の京都構想と京田辺玉露の特徴や製法、新たに整備する交流拠点や日本遺産登録地などを市民や来訪者へ周知する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>観光バス乗り入れ可能なJR三山木駅・近鉄三山木駅の駅前広場の交通島(400㎡)に、お茶の京都の拠点にふさわしいシンボリックな茶園風の植栽を施し、案内看板等を設置する。</p>  <p>茶園風植栽の予定箇所</p>  <p>日本遺産・府景観資産登録地「玉露の郷・飯岡」木津川</p> <p>茶まつり等での玉露のPR</p> <p>宇治茶を生かした交流拠点「普賢寺ふれあいの駅」見る・触れる・学べる・飲める</p> <p>J.R三山木、近鉄三山木駅「お茶の京都修景整備」</p> <p>TOJ開催を生かした宇治茶の魅力発信</p> <p>普賢寺ふれあいの駅を拠点として飯岡地区へつなぐエリア</p>			
担当所属名	経済環境部経済環境政策推進室	直通電話番号	64 - 1360	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	企業PR展（シゴトニア☆京田辺）の実施			
予算額	350	千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市産業祭において、市内企業の製品・技術・サービス等を展示・提供することにより、市民との交流を通じて、市民に企業を広く知ってもらい、販路拡大や人材確保につなげることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市最大級のイベントで毎年1万数千人の来場がある京田辺市産業祭において、実施する。</p> <p>実施方法としては、企業PRブースを設け、市民が暮らしを手にとったり、体験をしたり、直接企業から話を聞いたりすることで、市内企業と市民が交流できる事業に取り組む。</p>			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	駅ナカ・京田辺市情報発信事業			
予算額	6,288	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>多くの市民、市外来訪者がある京田辺市の玄関口・近鉄新田辺駅の西口で近鉄新田辺駅西口の駅ナカスペースでデジタルサイネージ等を活用して、京田辺市を市内外へ情報発信する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>駅ナカスペースでデジタルサイネージや広報ラックを活用して、京田辺市の情報を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市の紹介、イベントなどの告知・案内 ・ツアー・オブ・ジャパン及び京田辺玉露等特産品PR ・広報誌や市政情報紙の配架 ・観光ガイドマップの配架 ・観光協会による一休品販売、観光案内 			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	古寺めぐり事業			
予算額	2,500	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>地方創生における広域連携事業の一環として、南山城地域（京田辺市、精華町、木津川市、相楽郡笠置町、綴喜郡宇治田原町）で共同して多様な観光資源を広く発信し、誘客を図るとともに、観光資源を一繋がりで見ることが出来る旅行商品の造成等に取り組むもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>隠れた古寺を巡るバスツアー商品を開発する。</p> <p>また、民間バス会社によるバスツアー商品の開発及び、拝観者を対象とした説明講座（寺や地域、そしてお茶の歴史など）や特産品であるお茶のふるまい等の実施に伴う補助金及び札所（朱印帳）及び多言語パンフレットなどを制作する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスツアー商品の開発（実施主体：民間バス会社） ・外国人旅行者等を対象にしたおもてなし体制の構築補助金（実施主体：京都南山城古寺の会） 			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	商工業活力創出支援事業			
予算額	1,820	千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>地域の特色や資源を生かした商工団体等の取組を支援することにより、商工業の活力創出と振興を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>①商店街空き店舗活用にぎわい支援事業 ・補助対象 商店街内の空き店舗を購入または借り受け、新規開業者向け貸店舗、コミュニティ施設またはテナントミックスのための誘致店舗として改修および運営する事業 ・補助率 2分の1以内</p> <p>②商工団体研修調査事業 ・補助対象 商工業の活性化を図るために必要な研修会等の事業 ・補助率 2分の1以内（上限1事業50千円）</p> <p>③商店街イベント事業（拡充） ・補助対象 商店街の活性化を図るために行うイベントその他創意工夫を凝らした事業（キララフェスティバル、いすー1レース） ・補助率 2分の1以内（上限1事業500千円）</p> <p>④商工業活性化協働事業 ・補助対象 中小企業、商店街団体、NPO法人、任意団体（学生団体を含む。）等が協働して実施する商工業活性化を図るための活動事業 ・補助率 2分の1以内（上限①事業100千円）</p>			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	店舗バリアフリー改修助成事業			
予算額	400	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>①子育て世帯や高齢者、障がい者等みんなにやさしい買物環境を整え、商業活性化を図る。 ②高齢者や障害者の社会参加の促進を図る。 ③市内業者の事業活動を支援し、地域経済の活性化と雇用の安定を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>市内業者により、店舗のバリアフリー改修工事を行う者に対し、工事費の半額を助成するもの（上限額：店舗200千円）</p> <p>・対象工事 対象工事経費が5万円（消費税別）以上で、助成金交付決定後に着工し、市内の施工業者により施工する次に掲げる工事 ①廊下、階段、通路等の段差解消、手すりの設置、床のノンスリップ化、点字ブロックの設置工事 ②通路や開口部の幅の拡張工事 ③洋式便器等への取り替え工事 ④その他、対象施設における移動の円滑化及び安全性の向上に関し改善されると認められる工事</p> <p>・対象者 《店舗》 ①京田辺市内で開業している中小企業等 ②対象店舗で現に営業していること（賃貸でも可） ③小売店、飲食店、診療所、理・美容室など不特定多数の市民が訪れる業種を営んでいること（工場や事務所部分は対象外。風営法第2条に規定する業種も不可。） ④市税を滞納していないこと</p>			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	商工会館空調設備更新助成事業			
予算額	7,800	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>交通至便な土地に立地している商工会館の利用者に対して、不便な状況が発生することを防ぐため</p> <p>○ 事業概要</p> <p>商工会館は平成10年3月の会館から約17年経過し、空調設備について、故障が頻発している。設備を更新する必要がある、その事業に対して補助を行う。</p>			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	創業支援窓口パンフレット作成			
予算額	250	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成26年1月に成立した「産業競争力強化法」においては、市町村が民間の創業支援事業者（金融機関、NPO法人、商工会等）と連携し、ワンストップ相談窓口の設置、創業セミナーの開催等の創業支援を実施する「創業支援事業計画」について、国が認定することとしている。</p> <p>本計画に位置づける「特定創業支援事業」を受けた創業者が計画認定地域で創業する場合には、登録免許税の軽減措置、信用保証枠の拡大、創業等補助金（最大1,000万円）等の支援策が適用される。</p> <p>本市においても、創業支援施策を強化するため、平成28年4月スタートで本計画の認定を受けた。</p> <p>この中で、市役所内にワンストップ創業相談窓口を設ける必要があり、このPR、利用促進のためのパンフレットを作成するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット作成部数 10,000部 ・内容 支援機関連絡先と各種支援内容一覧 創業相談窓口の紹介 他 ・配付場所 京田辺市役所、D-egg、京田辺市商工会、山城地域ビジネスサポートセンター、日本政策金融公庫京都支店 			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	中小企業金融支援			
予算額	29,350	千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>中小企業の経営負担の軽減を図り、安定した経営やさらなる事業展開を支援する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>①中小企業融資保証料補給金 対象融資：京都市制度融資のうち下記融資を利用した市内企業 ・一般資金（1,250万円以下） ・小規模企業おうえん資金ベース枠 ・小規模企業おうえん資金ステップアップ枠 ・開業・経営承継支援資金（開業一般型） ・開業・経営承継支援資金（開業支援型） 補助率： 2分の1（上限10万円） 予算額： 14,500千円</p> <p>②中小企業融資利子補給金 対象融資：京都市制度融資のうち下記融資を利用した市内企業 ・一般資金（1,250万円以下） ・小規模企業おうえん資金ベース枠 ・小規模企業おうえん資金ステップアップ枠 （新規）・開業・経営承継支援資金（開業一般型） （新規）・開業・経営承継支援資金（開業支援型） 補助率： 年利1%相当額以内 予算額： 11,000千円</p> <p>③中小企業融資利子補給金 対象融資：日本政策金融公庫経営改善資金貸付を利用した市内企業 補助率： 年利1%相当額以内 予算額： 3,850千円</p>			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	京田辺中小企業売り込み隊プロジェクト			
予算額	2,794	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>取引先固定化傾向にある中小企業の弱点であるマーケティングと販路開拓の支援を行う。</p> <p>平成26年度から市、商工会、京都産業21、同志社大学、関西文化学術研究都市推進機構、中小機構近畿等により「中小企業売込み隊」を結成し、各機関の専門知識や支援ノウハウを活かし、市内事業者の販路開拓を総合的にバックアップする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>国内・海外の商談会・展示会に京田辺市企業30社程度をまとめて合同出展する。 企業合同出展は単独出展に比べ、来訪者数UP、出展企業間の相互サポートが可能になるなどスケールメリットの効果が得られやすく、販路開拓を進める企業からのニーズも非常に高い。</p> <p>平成28年度事業計画 1, 展示会合同出展 （1）メッセナゴヤ2016（3小間6社） （2）スーパーマーケットトレードショー（2小間4社） （3）機械要素技術展関西（2小間6社）※新規 （4）京都ビジネス交流フェア（2小間4社） 2, 海外販路開拓支援 3, 他都市企業との商談交流会※拡充 4, 販促物品等製作 展示会ブース内への誘客を目的とした販促物制作 5, その他</p>			
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364	

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	中小企業成長支援事業																		
予算額	6,500	千円	新規・拡充 継続の別	拡充															
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>競争に打ち勝つ強い中小企業を育てるため、弱点である「強み創造」「経営力UP」の2つの観点から総合的な支援制度を創設する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>補助対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に製造・販売等の活動拠点（本店又は支店）を置く中小企業者で市税の滞納のないもの ・市内で継続して1年間事業を行っている者 <p>※中小企業者とは中小企業基本法に規定する中小企業者</p> <p>※ 補助対象事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>対象経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①新製品開発</td> <td>原材料費、技術指導受入費、外注加工費 等</td> </tr> <tr> <td>②産学連携</td> <td>大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用（大学等との契約書等に基づく委託料）及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用</td> </tr> <tr> <td>③産業財産権取得</td> <td>特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等 ※1案件に係る特許出願平均費用60万円程度</td> </tr> <tr> <td>④展示会出展（国内）</td> <td>会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費</td> </tr> <tr> <td>⑤展示会出展（海外）</td> <td>委託費、梱包運搬費、旅費、人件費</td> </tr> <tr> <td>⑥人材確保</td> <td>広告宣伝費、人材紹介サイト等登録費</td> </tr> <tr> <td>⑦専門家派遣</td> <td>専門家に対する謝金、旅費</td> </tr> </tbody> </table> <p>補助率 1/2（D-egg入居企業は2/3） その他 1事業者につき、異なる補助対象事業2つまで利用可。</p>			対象事業	対象経費	①新製品開発	原材料費、技術指導受入費、外注加工費 等	②産学連携	大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用（大学等との契約書等に基づく委託料）及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用	③産業財産権取得	特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等 ※1案件に係る特許出願平均費用60万円程度	④展示会出展（国内）	会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費	⑤展示会出展（海外）	委託費、梱包運搬費、旅費、人件費	⑥人材確保	広告宣伝費、人材紹介サイト等登録費	⑦専門家派遣	専門家に対する謝金、旅費
対象事業	対象経費																		
①新製品開発	原材料費、技術指導受入費、外注加工費 等																		
②産学連携	大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用（大学等との契約書等に基づく委託料）及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用																		
③産業財産権取得	特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等 ※1案件に係る特許出願平均費用60万円程度																		
④展示会出展（国内）	会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費																		
⑤展示会出展（海外）	委託費、梱包運搬費、旅費、人件費																		
⑥人材確保	広告宣伝費、人材紹介サイト等登録費																		
⑦専門家派遣	専門家に対する謝金、旅費																		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364																

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	起業家育成施設入居支援事業																
予算額	2,568	千円	新規・拡充 継続の別	継続													
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>産学連携の促進。新産業の創出。市内企業との連携。 D-egg入居費の一部を補助することにより、入居の促進及び、企業の市内定着を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象 大学等と連携して起業または新規事業の展開を図ろうとするもの ・補助額 900円×居室面積（㎡）×12ヶ月（H26までの入居・借増） 500円×居室面積（㎡）×12ヶ月（H27からの入居・借増） ・補助期間 5年間 <p>※平成26年度までに賃貸借契約をしている居室については、改正前の制度を適用する。</p> <p>※ D-egg入居企業の段階ごとの育成ビジョン（参考）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ステージ</th> <th></th> <th>主な施策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1st（H18～22）</td> <td>起業期（成長有望な企業を集める）</td> <td>入居費補助金（750円or350円）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2nd（H21～26）</td> <td rowspan="3">成長期（産学連携、特許、販路開拓）</td> <td>展示会出展補助金</td> </tr> <tr> <td>IT化推進事業補助金</td> </tr> <tr> <td>成長支援事業補助金</td> </tr> <tr> <td>3rd（H27～33）</td> <td>卒業期（退去、市内立地誘導）</td> <td>入居費補助金（緊急措置900円） 卒業後市内立地補助金（新設） 入居費補助金（通常に戻す500円）</td> </tr> </tbody> </table>			ステージ		主な施策	1 st （H18～22）	起業期（成長有望な企業を集める）	入居費補助金（750円or350円）	2 nd （H21～26）	成長期（産学連携、特許、販路開拓）	展示会出展補助金	IT化推進事業補助金	成長支援事業補助金	3 rd （H27～33）	卒業期（退去、市内立地誘導）	入居費補助金（緊急措置900円） 卒業後市内立地補助金（新設） 入居費補助金（通常に戻す500円）
ステージ		主な施策															
1 st （H18～22）	起業期（成長有望な企業を集める）	入居費補助金（750円or350円）															
2 nd （H21～26）	成長期（産学連携、特許、販路開拓）	展示会出展補助金															
		IT化推進事業補助金															
		成長支援事業補助金															
3 rd （H27～33）	卒業期（退去、市内立地誘導）	入居費補助金（緊急措置900円） 卒業後市内立地補助金（新設） 入居費補助金（通常に戻す500円）															
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364														

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	起業家育成施設卒業企業立地促進事業		
予算額	1,200	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p>D-egg入居企業を市内に定着させ、新たな雇用を生み出し、周辺企業に波及効果をもたらすなど地域活性化を図ること。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>退去後入居した貸工場・賃貸オフィス等の賃借料（共益費を含む。）に補助金を交付する。ただし、次に定める経費は除くものとする。</p> <p>(1)敷金、賃貸借契約上の賃借料（共益費を含む。）に係る消費税及び地方消費税並びに別途負担する駐車場代及び光熱水費 (2)申請者、代表者、役員及びそれらの者の同居の親族が所有する建物に入居するための賃借料</p> <p>・補助率及び補助金の額 補助対象経費の1/2以内の額。月額5万円を限度とする。</p> <p>・交付期間 最長3年</p> <p>・補助対象者 a～dの全ての要件を満たすもの a D-eggに3年以上入居し、退去後、入居中に培った技術・製品をもって市内で事業展開を図ろうとする法人 b 市税の滞納がないもの c 市内に本店又は支店を登記しているもの d 市の経済活性化または地域振興に資することが期待できるものとして、以下に定める要件のうち、いずれかに該当するもの ①国、都道府県その他市長が適当と認める団体において実施する事業計画等の評価、承認または認定を受けているもの （例：経営革新計画、京都府元気印中小企業、知恵の経営報告書など） ②D-egg入居中に独自製品、技術を完成させ、一定の取引先が見込めるもの ③市内企業等と現に取引があり、今後も積極的にこれを進めるもの ④京田辺市内に住所を有する者の雇用を行うもの（市外からの転居可も） ⑤その他、市長が認めるもの</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	関西茶品評会京都府大会出品特別奨励金		
予算額	300	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>新規</p> <p>○ 目的</p> <p>第70回全国茶品評会三重県大会及び第69回関西茶品評会京都府大会の両大会が地元の関西で開催されることから、自ずと京田辺市（茶業）への世間的関心も高まることから、出品特別報奨金及び奨励金を交付し生産者や茶業関係者の参加意欲を高め、農林水産大臣賞を奪回することで、本市及び本市茶業の名声を向上させる。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>第69回関西茶品評会京都府大会の出品者に対して、出品に係る経費負担を軽減するため、出品特別奨励金を交付する。</p> <p>出品特別奨励金 10,000円×30名分=300,000千円</p>		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362



平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	京田辺茶(玉露・てん茶)消費拡大事業			
予算額	3,500	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京都府は、「日本茶・宇治茶世界文化遺産登録」や「お茶の京都」などのお茶の消費拡大やPR、茶産地の維持に力を入れている。</p> <p>京田辺市は特産品で日本茶・宇治茶の最高級品である「京田辺玉露」や「京田辺てん茶」の魅力を、京都府産茶産地のトップランナーとして、日本全国に知らせ適正価格（高価格）での消費を拡大させることで、茶農家や茶商の経営を存続させ、ひいては京田辺市の名声の向上をさせることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>茶プロモーション資材作成委託料（平成27年度～平成28年度）</p> <p>普賢寺ふれあいの駅や駅前の情報発信スペースで上映する京田辺産茶のプロモーション動画を作成し、PRを行う。</p>			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	甘南備山生活環境保全林管理業務委託料他			
予算額	2,863	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>甘南備山では生活環境保全林として遊歩道や休憩施設を整備し、森林浴やレクリエーション等の憩いの場としての活用寄予するもの。</p>  <p>○ 事業概要</p> <p>甘南備山の治山事業として下草刈りや、間伐等を行う。</p> 			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362	

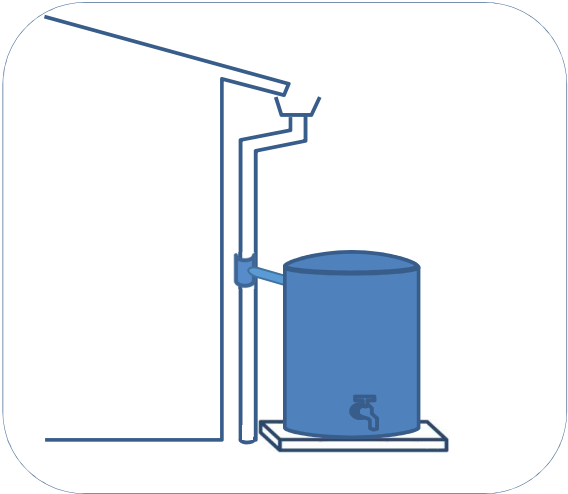
平成28年度 当初予算主な事業

事業名	有害鳥獣防護柵設置支援事業			
予算額	1,200	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>有害鳥獣被害防止のため、防護柵設置を推進するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>有害鳥獣被害防止のため、防護柵設置を受益者が自ら設置する際にかかった、柵の材料費の一部を補助するもの。</p>			
	 			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	地球温暖化対策推進事業			
予算額	6,900	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>本市地球温暖化対策実行計画に基づき、省エネに配慮した高効率設備等の導入を促進するため、家庭用燃料電池システム等の設置者に対して、設置費用の一部を補助する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>家庭用燃料電池は、都市ガス・LPガスから取り出した水素と、空気中の酸素を化学反応させて電気と熱を発生させるコージェネレーションシステムである。</p> <p>化学反応から電気エネルギーを直接取り出すためエネルギーロスが少なく、電気と熱の両方を有効利用することで、エネルギー効率を高めることができる。</p> <p>・補助額：家庭用燃料電池システム設置 1件あたり5万円 (太陽光発電システムと併設の場合は、6万5千円)</p>			
				
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	64 - 1366	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	雨水タンク設置促進事業		
予算額	3,000	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>本市第2次環境基本計画に基づき、雨水の有効利用など水資源の保全に関する取組を促進するため、家庭において雨水タンクの設置者に対して、購入費の一部を補助する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>補助対象：雨水タンク設置(容量80リットル以上で一般市販のもの) 補助内容：購入費の3/4を補助(内訳 市：1/2 府：1/4) 限度額4万5千円</p> 		
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	64 - 1366



平成28年度 当初予算主な事業

事業名	不法投棄未然防止事業		
予算額	976	千円	新規・拡充 継続の別
			継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>一般財団法人家電製品協会の助成を受けて、不法投棄行為撲滅に向けた防止対策を進める。不法投棄された家電製品(リサイクル家電4品目：①テレビ、②エアコン、③冷蔵庫・冷凍庫、④洗濯機・衣類乾燥機)の量を大幅に削減するための取組を行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境パトロールの実施 定期的な環境パトロールの実施。早期発見・対応やパトロールによるPRを通して、不法投棄されにくい環境づくりを進める。   <ul style="list-style-type: none"> 不法投棄監視ダミーカメラの設置 不法投棄されやすい箇所に設置、監視等の取組を通して、不法投棄されにくい環境づくりを進める。   <ul style="list-style-type: none"> 不法投棄され、市で回収・撤去した家電製品の適正処理 家電リサイクル法に基づく、特定家庭用機器廃棄物の適正な処理を推進させる。  		
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	64 - 1366

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	清掃車整備事業			
予算額	8,665	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>使用対応年数が超過し、買換基準にもとづき買換えの対象となっているパッカー車を計画的に買い換えることにより、故障のリスクを解消するとともに、ごみ収集作業の安全性を確保するものである。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>ディーゼルパッカー車1台購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最大積載量2t ・使用車両規制（NOx・PM）適合車 			
担当所属名	経済環境部清掃衛生課	直通電話番号	68	1288

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	ごみ減量化重点対策事業			
予算額	17,212	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>年間570tのごみを減らし、2200tのごみをリサイクルするため、平成28年10月より、以下の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●粗大・持込ごみ有料化・・・特定少数の市民が利用・処理費用が大きい →年間570tごみの減量 ●容器プラ・紙ごみ分別・・・ごみに占める割合が大きい →年間2200tのごみリサイクル  <p>○ 事業概要</p> <p>(1) 全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新ごみ出しルール説明ガイドブック作成 1,357千円 (全戸配布) <p>(2) 粗大・持込ごみ有料化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ごみ処理券作成 1,167千円 ●ごみ処理券販売手数料 158千円 <p>○歳入：粗大ごみ手数料 1,575千円・・・ごみ処理券販売料 持込ごみ手数料 1,200千円・・・80t×15,000円/t</p> <p>(3) 分別収集の区分変更 「プラスチック容器包装」や新聞、段ボール等の「紙」の分別区分を追加し、収集を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●容器包装プラスチックの再生処分委託（半年分） 7,776千円 ●紙ストックヤード改修工事 4,320千円 紙ごみを保管するためのストックヤード（一時保管所）に屋根を付けるための工事を行う。 <p>○歳入：古紙売却代 4,000千円</p>  <p>※ スケジュール 平成28年3月 条例化 平成28年4月～9月 周知期間 平成28年10月 有料化開始</p>			
担当所属名	経済環境部清掃衛生課	直通電話番号	68	1288

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	可燃ごみ広域処理施設整備事業		
予算額	35,490	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>可燃ごみ広域処理施設建設用地について、整備するもの</p> <p>○ 事業概要</p> <p>敷地造成設計業務委託</p> <p>用地測量等業務委託（進入道路等）</p> <p>※用地取得（進入道路等） 150,000千円【債務負担行為】</p>		
			
担当所属名	経済環境部ごみ広域処理推進課	直通電話番号	68 - 1288

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	「文化コーディネーター」配置事業			
予算額	3,079	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○目的</p> <p>平成27年12月に策定された京田辺市文化振興計画に掲げる文化ネットワークの構築に向けて、中核組織となる京田辺市文化協会の活動を支援するとともに、市民と文化をつないでいくため、府南部で初となる「文化コーディネーター」を配置するもの。</p> <p>○文化コーディネーター</p> <p>文化芸術に関し専門的知識を持つ若手人材</p> <p>○主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市文化振興計画に掲げる新規事業の企画・運営等 ・市民の文化活動への意識を盛り上げるための新規イベントの企画・運営等 <p>※事業期間（予定） 平成28年度～平成30年度</p>			
担当所属名	教育部教育総務室	直通電話番号	64 - 1391	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市文化振興に係るロゴマーク等の作成事業			
予算額	235	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市文化振興計画の策定を契機として、京田辺市の文化を広くPRするとともに、文化振興に向けた気運を盛り上げるため、そのシンボルとなるロゴマーク及びノベルティグッズを製作する。 ロゴマークは市や後援を受けた文化事業などのPRに広く活用する。ノベルティグッズは児童生徒などの表彰時に副賞として活用する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴマークの作成 ・ロゴマーク入りノベルティグッズ（クリアファイル・ミニタオル）製作 			
担当所属名	教育部教育総務室	直通電話番号	64 - 1391	


平成28年度 当初予算主な事業

事業名	文化・芸術ポータルサイトの開設事業			
予算額	1,000	千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市の文化情報を集約し市内外に発信するため、文化芸術専門のポータルサイトを開設する。加えて、京田辺市内を拠点とする文化活動団体のデータベースを作成し、市民に情報提供を行うとともに、京田辺市の文化財や優れた文化芸術を広く発信するため、インターネットミュージアムを開設する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化・芸術ポータルサイトの開設 文化活動団体データベースの開設 インターネットミュージアムの一部開設（平成29年度に全部開設予定） 			
担当所属名	教育部教育総務室	直通電話番号	64 - 1391	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	適応指導教室（ポットラック）の充実			
予算額	6,264	千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>適応指導教室とは、不登校児童・生徒への集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等を行う相談、適応指導を通じて学校復帰、社会的自立を目指す施設。</p> <p>今後、よりきめ細やかな保護者教育相談や適応指導を行うとともに、一層緊密な在籍校との関係を構築して不登校児童、生徒の学校への復帰を支援するため、適応指導教室の運営に関わるスタッフを集約し、指導主事、臨床心理士、指導員が一体化したチームで不登校児童生徒の支援にあたる。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育に関する専門職員（指導主事）の現場での指導を介して、学校との連携をより強化し、学校への復帰支援を強化する。 臨床心理士を適応指導教室に派遣し、保護者等との教育相談を充実させる。また、指導員、指導主事と連携し、一人一人の課題に応じた適応指導を行う。 常時3名の指導員の体制とすることにより、受入能力を増やすとともに、不登校児童・生徒の実態に応じたより細かい個別指導と多様な体験活動を取り入れ、集団生活への適応を通じて学校への復帰、社会的自立をはかる。 			
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1932	

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	学校図書館データベース構築モデル事業		
予算額	466	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市こども読書活動推進計画に基づく「心豊かで本を読むことが好きな子どもたちを育てる」ための環境づくり、また、図書を活用した授業の工夫や読書活動を通じて「質の高い学力」を育むために、計画的な学校図書館の整備と取組みをすすめる。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書籍のデータ（情報）を登録し活用することで、子どもへの読書案内や関連図書をピックアップするなどして学習の充実を図る。 ・ 貸し出し履歴の活用による読書意欲の向上や効率的な図書購入計画の作成に役立てる。 ・ 学校司書と協働した図書を活用する授業を実践する。 ・ 蔵書の正確な把握及び更新計画の管理を行う。 <p style="text-align: center;"></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>子ども・学校応援プロジェクト「読書活動推進」モデル校市立大住小学校において、学校図書館データベースシステムによる管理・運営を行い、読書活動や図書を活用した授業実践をすすめる。</p> </div>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1932

平成27年度 補正予算（第4号）主な事業

事業名	小学校お茶育事業		
予算額	702	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市の特産品であるお茶について理解を深め、お茶に親しむことを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 玉露体験事業 全小学校において児童に水出し玉露を飲んで味わうことにより、市特産品の玉露を知るきっかけとする。 ・ お茶育授業 ペットボトルのお茶が普及する中で、急須でお茶を入れる本来の手順を学ぶことでお茶に関する理解を深める。 		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	三山木小学校増築事業		
予算額	699,114	千円	新規・拡充 継続の別
			継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>三山木小学校増築事業に伴い、校舎の新築工事等を行うもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>三山木小学校学区内における大規模住宅開発等により、将来見込まれる児童増に伴う教室不足を解消するため、校舎を増築するとともに、既存校舎の大規模改修を含む学校全体の施設整備を行うもの。</p> <p>年次概要</p> <p>平成26, 27年度 西校舎棟新築工事 平成28年度 東校舎棟大規模改修工事 平成29年度 外構工事 等</p>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	中学校昼食等検討委員会設置事業		
予算額	520	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>中学校での昼食について、生徒や保護者の現在のニーズを尊重し、給食も含んだ方式について幅広く検討を行い、望ましい昼食を実施する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 校長会・教頭会・保護者等の関係者で組織する検討委員会を設置する。 		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	まるごときょうとの日事業		
予算額	550	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>地元産食材を利用した学校給食を実施することにより、児童の心身の健全な成長を促すとともに、地域の農業・農村に対する理解を深め地元食材の信頼向上と需要拡大を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>学校給食において使用する農林水産物（牛乳を除く）を全て京都府産とする「まるごときょうとの日」を年間2回実施する。 事業実施の際、食材購入費の一部を市が補助する。</p> <p>※ 参考</p> <p>平成27年9月16日の取り組み</p> <p>【ごはん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市産：米 <p>【なす入りドライカレー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市産：なす、玉葱、青ピーマン ・京都府産：豚ひき肉、牛ひき肉 <p>【中華スープ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市産：西洋かぼちゃ、玉葱 ・京都府産：鶏肉 		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393




平成28年度 当初予算主な事業

事業名	読書ボランティア養成事業		
予算額	155	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>読み聞かせに関する講座の回数を増やすとともに、その内容に即した資料を充実させることにより、子どもの読書活動を推進することを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>読み聞かせの入門講座を充実し、初めて読み聞かせをする方を支援するとともに、ボランティアを養成する。 また、実際に読み聞かせを行うにあたり、本を選ぶ際に参考となる資料や、読み聞かせに適した絵本を充実させることで、子どもたちが身近に読書に親しむことのできる環境づくりを進めていく。</p> <p>【新規講座開設】</p> <p>(講座名) 読み聞かせ入門講座 (開催回数) 4回</p>		
担当所属名	教育部社会教育・スポーツ推進課 中央図書館	直通電話番号	65 - 2500

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	救急救命士育成		
予算額	1,982	千円	新規・拡充 継続の別
			継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>救命率の向上と、救急体制の充実強化に向け、救急救命士を育成する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市消防本部では、現在27名の救急救命士が在職しており、救命率・社会復帰率の向上を目指しています。さらなる充実強化に向け、救急救命士養成所に入校させ救命士の養成をしています。</p>  <p>救急訓練風景</p>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 1125


平成28年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市消防団協力事業所表示制度		
予算額	15	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>事業所等による消防団活動への協力が社会貢献として広く認められると同時に、事業所の協力を通じて、地域防災体制がより一層充実することを目的としています。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>地域消防防災体制の充実強化に寄与している事業所等に対して、表示申請や推薦により認定し、消防団協力事業所表示証を交付するものです。</p> <p>また、「消防団協力事業所」として認められた事業所等は、取得した表示証を社屋に提示でき、表示証のマークを自社ホームページなどで広く公表することができます。</p>  <p>消防団協力事業所表示証</p>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	62 - 1125

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	児童の防火意識向上事業			
予算額	128	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>児童、幼児を対象に消防フェアや親子消防体験会を開催し幼少期から防火防災、応急手当への関心を高めてもらい、また住民参加型のイベントであるため職員と住民が交流することにより消防業務への理解を深めてもらう。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>○消防フェア・・・児童、幼児を対象に消防庁舎において消防車両の見学、撮影会やレスキュー体験（ロープ渡り）、応急手当等の体験。消防・防災サークル（京都学生FAST）を招き防災をテーマとしたヒーローショーを開催。参加者に記念品を配布。</p> <p>○親子消防体験会・・・小学生とその保護者を対象に放水（消火）活動や心肺蘇生法等を職員と一緒に活動、体験する。参加者には修了証を交付し、記念品を配布。</p>			
				
	<p>消防フェア、京都学生防災サークルによるヒーローショー</p>			
担当所属名	消防本部消防署	直通電話番号	63	1125


平成28年度 当初予算主な事業

事業名	消防車両等（指揮隊車）購入事業			
予算額	11,177	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>常備消防力の充実強化を図るため消防車両更新計画に基づき更新する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>指揮隊は、高度な情報収集・判断の下、災害態様に応じた実践的かつ効果的な指揮活動を行い安全管理、消防力の充実強化を図る。複雑多様化する災害から市民の安全を守るため消防指揮隊車の更新を行う。</p>			
				
担当所属名	消防本部警防課	直通電話番号	63	1125

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	耐震性貯水槽設置工事及び測量設計委託事業		
予算額	29,020	千円	新規・拡充 継続の別
			継続
事業内容	<p>○目的</p> <p>震災対策の1つとして、震災でライフラインが寸断されても、消防水利としての使用に支障が無い耐震性の貯水槽を設置する。</p> <p>○事業概要</p> <p>市内の公園を基本とし、毎年耐震性貯水槽を新規設置 概ね5年間で10基程度の耐震性貯水槽の新規設置を予定（3年目） 設置予定場所：防賀川公園 設計委託予定場所：新田辺西公園・大住ヶ丘第2公園</p>		
			
担当所属名	消防本部警防課	直通電話番号	63 - 1125

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	高機能消防指令システム更新事業に伴う実施設計委託		
予算額	6,222	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>高機能消防指令システムとは、119番通報の受付・出動指令管制・現場活動支援・無線統制・災害情報の発信など、市民の生命、財産を守るあらゆる消防活動に不可欠な業務を迅速的確に実施する総合的なシステムであり、消防活動の生命線ともいえるものである。 よって、その機能は、命を守るシステムとして、24時間365日いかなる場合において一瞬たりとも失われることなく非常に高いレベルで維持しなければなりません。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>専門知識を有するコンサルタントに高機能消防指令システムの実施設計を委託するものである。</p>		
			
担当所属名	消防本部通信指令室	直通電話番号	63 - 1125

平成28年度 当初予算主な事業

事業名	農地の有効利用モデルプロジェクト		
予算額	50	千円	新規・拡充 継続の別
	継続		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成22年度より農業委員会の法令業務となった耕作放棄地対策の一環の取り組み。 農地の有効利用実証ほ場を設置することで、耕作放棄地の解消を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>遊休農地を農業委員会が「農地の有効利用モデルほ場」として整備し、苗の定植、日常の管理を行うことで、市内の農家に有効利用を呼び掛け、一般世帯には、農業の魅力を発信することで、耕作放棄地の解消、農地の有効利用に繋げ、また、一般世帯を含め農業への関心の喚起を諮る。</p> <p>肥料、薬品代：約50,000円</p>		
担当所属名	農業委員会事務局	直通電話番号	64 - 1368